



R7 豊科北小 地域社会との連携・協働

「地域社会との連携・協働」に関わって、学校と地域が互恵的な関係の構築と、地域住民（ボランティア）らが学校教育に参加しやすいシステムの構築に取り組んでいます。

（１）学校と地域が互恵的な関係の構築に関して

○地域やスクールサポーターのニーズの把握

- ・学校運営協議会委員から、地域の方々が「こんなところで子どもに入ってもらえるとありがたい」と思っていることを教えてもらう。5 年しめ縄づくり（成相地区）。合唱団が成相地区敬老会への参加。
- ・コーディネーターの赤羽さんを中心に、スクールサポーターの方が児童と同じ学習者として参加できる活動を模索。

○「スクールサポーター予約カード」

- ・昨年は職員がパソコンに入力してスクールサポーターのニーズを把握していたが、係職員に直接声をかけてもらった方が、よりスピーディーになるとの職員の声から、係職員がカードか口頭で担任から依頼を受け付け、コーディネーターの赤羽さんに伝えている。赤羽さんからはご来校いただけるボランティアの方を毎月、学校に連絡をいただいている。

○来年度プロジェクトに検討部会を設ける

- ・職員の「働き方改革プロジェクト」部会に投げかけ、現在のスクールサポーターの方に協力いただいている活動以外に、特別支援学級の支援等、さらにスクールサポーターの方に協力してもらいたい活動を検討する。

（２）地域住民（スクールサポーター）に学びの場を提供し

学校が地域の学びの場の核となるために

○クラブ活動を地域の方に開放する。

- ・今年度は、別紙のようにコーディネーターの赤羽さんにクラブ員募集（クラブ講師ではなく）のチラシを作成していただき、スクールサポーターの方に募集をかけた。4 クラブ 6 名参加。

○スクールサポーター発信の活動を取り入れる。

- ・スクールサポーターから学校の敷地を借りてコキア（ほうき草）を栽培したいと申し入れがあり、学年花壇が決まっていない 4 年生と一緒に栽培することに。これからほうきを制作する予定。

○児童と地域の方がともに地域を学ぶ時間を提供する。

- ・4 年 1 組がふるさと学習として、地域の偉人 飯沼飛行士についての学習を行う。また、「ふるさと応援団」を講師に迎え安曇野の地理について「謎解きウォーク」として、堰を歩くフィールドワークや国営アルプスあづみの公園見学を実施。この学習に講師としてではなく、児童と同じ学習者としての参加するふるさと学習に発展した。



○地域の方がともに学ぶ場を提供する。

- ・「豊科北小学校地域協働活動推進本部」（仮称）企画による学習講座の開催を予定。第 1 回は、無洗米を使った「防災食オムライスづくりに挑戦！」講座を開催。スクールサポーターと学校職員、学校運営協議会委員を対象に募集をかけていく。第 2 回は 3 学期に実施予定。第 2 回の学校運営協議会で講座内容の熟議を行う。

令和7年度 スクールサポーター活動報告

4月 ボランティアの皆さんと1年生 給食準備

4月11日(金)、1年生にとって初めての給食、学校職員、ボランティアの皆さんと一緒に、手際よく身支度を整え、友だちと協力して食器や食缶などを教室に運んだりすることができました。



5月 1年生が清掃開始

5月19日(月)より、1年生のそうじと5時間授業が始まりました。1年生の初めてのそうじは、ぞうきんのかけ方や机の運び方など教えることがたくさんあります。そこで活躍するのは、学校支援ボランティアの皆さんと6年生です。ボランティアの皆さんは毎日交代で3名ずつ各クラスに1名、1年生のそうじに参加してもらっています。6年生も各クラス3・4名お手伝いしています。1年生には難しいほうきのお手伝いや、ぞうきんを一緒にかけるなど、きめ細やかな支援で1年生のそうじが始まりました。1年生の先生から「本当にありがとうございます。とても助かっています。」と感謝の声が聞かれます。



1・2学期 5・6年地域の方と一緒に家庭科の勉強

5・6年家庭科は通年でスクールサポーターの皆さんに支援をいただいています。安全面でも、個別の指導面でもとても助けられています。まず、子どもの様子を見て見守り、適切なタイミングで支援をするサポーターの方々の姿に我々教員も学ぶことが多くあります。また、サポーターの方からは、「授業に参加すると新しい発見があるんです」と、うれしいお言葉もいただいています。11月末現在、延べ178名のサポーターの皆さんに参加していただいています。

5年裁縫「なみぬい」「ボタン付け」「名前縫い」調理「お茶」「青菜のお浸し」「味噌汁」「ごはん」
6年裁縫「ミシン」「エプロンづくり」調理「ジャーマンポテト」「」



5年生 地域の方と米づくりに取り組む

5月26日(月)に「踏入ゆい生産組合」の皆さんのご指導のもと、5年生が田植えを行いました。天気が心配される中でしたが、何とか無事に田植えを行うことができました。

9月25日(木)の1・2時間目に、5年生の稲刈りが行われました。「踏入ゆい生産組合」の皆さんと一緒に育てた稲は、夏休みに花が咲き、稲穂が大きく垂れるまでに成長しました。稲刈り鎌の扱いやひもの縛り方も初めて体験する児童がたくさんいましたが、時間が経つにつれて鎌の使い方や稲の束ね方も上手になり、全員で力を合わせ、すべての稲を刈り取ることができました。

10月9日(木)の3・4時間目に脱穀を行いました。例年は、ハーベスターのみでの脱穀でしたが、

今年はハーベスターに加えて、足踏み脱穀機と牛乳パックでの脱穀を体験しました。様々な手法での脱穀を経験することで、これまでの農家さんの苦労や米作りの進歩を感じることができたと思います。少しのお米も無駄にしないよう、時間いっぱい一生懸命作業に取り組むことができました。子どもたちのがんばりや、お手伝いしていただいた踏入ゆい生産組合さんのご尽力もあり、準備した30kgのコンバイン袋7袋に入りきらず、急遽コンテナを1箱使うほどの大豊作でした。



2年生 生活科 よもぎ白玉団子づくり 秋探し

2年生の生活科では、6月によもぎ団子づくり、10月に秋探しを行いました。急なお願いも関わらず、サポーターの方々に支援に入ってくださいました。



3年2組 せせらぎわさび栽培スタート

3年2組の児童が、総合的な学習の時間の一環で、地域の特産物であるわさびの苗植えを体験しました。講師には、わさび栽培の専門家である万水の山口さんをお招きしました。活動は、わさび田に湧き水を引く「せせらぎ」の掃除から始まりました。児童たちはみんなで協力し、泥や落ち葉を取り除き、水の通り道をきれいにしました。その後、山口さんが持ってきてくださったドジョウを放流。澄んだ水の中を元気に泳ぎ回る姿を、みんなで追いかけて、興味深く観察しました。いよいよ苗植えです。ひんやりとした清らかな水の中に手を入れた児童たちは、山口さんから教わった通り、一人1、2本ずつ丁寧に苗を植え付けました。



クラブ活動 地域講師の他にクラブ員も募集参加

8月28日(木)、今年度第1回クラブが行われました。今年のクラブは以下の17クラブです。◎印のクラブは地域講師の先生が指導するクラブです。○印のクラブは、学校職員が講師を務めるクラブです。☆印のクラブは、児童と一緒にクラブ活動を楽しみたいと願う地域の方が参加しているクラブです。これは今年度初の取り組みです。

◎和太鼓 ◎バドミントン ◎卓球 ☆手芸 ☆バルーンアート ☆料理

○ひょうたんランプ ○読書 ○漫画・イラスト ○サッカー ○カードゲーム・ボードゲーム

○パソコン ○ソフトテニス ○バスケット ○ソフトバレーボール ○ドッジボール

卓球やバトミントンクラブでは、現役で社会体育のコーチを務める講師の方に直接指導してもらい、子どもたちは1時間で大きく上達しました。和太鼓クラブの児童は、4名の講師の方の演奏を聞き、見よう見まねで太鼓を叩いているうちに、あっという間にリズムを覚えていきました。子どもたちは、クラブ活動をとおして自分のやりたいをとことん追究していました。また、地域の方とも交流を深める姿もたくさん見られました。



矢原堰クリーニング大作戦を実施

11月13日(木)3・4年生が参加し、「矢原堰クリーニング大作戦」を実施しました。当日は、矢原堰土地改良区の皆様にご協力いただき、10名以上の方々が児童の活動をサポートしてくださいました。活動前の「はじめの会」では、改良区の方の紹介や、活動の仕方についての連絡が行われました。各学級には改良区の方が付き添い、安全に配慮しながら清掃活動が進められました。児童たちは長靴を履き、堰内に降りて熱心にゴミ拾いを行いました。この矢原堰クリーニング大作戦を通じて、堰の役割を知るとともに、地域の方々がこの堰を大切に守ってきたことを学ぶ貴重な機会となりました。



5年生 味覚の授業

11月5日(水)、小学5年生を対象に、長野県調理師会が主催する「味覚の授業」が開催されました。この授業は、味の基本となる「塩味」、「酸味」、「苦味」、「甘味」の4つの要素に、第5の味と言われる「うま味」を加えた合計5つの味について、実際に食材を味わいながら学んでいく体験型学習です。今回、講師として教壇に立ったのは、地元の飲食店で日々腕を振るい、料理を提供しているシェフの方々です。北小の保護者の方も多く関わっています。プ来年はスクールサポーターの方にも広く参加を呼び掛ける予定です。



秋 社会見学や校外学習に付き添い

1年・3年生の校外学習では、市街地を移動するので、スクールサポーターの方に各クラスに入っていただいたおかげで、安全面で安心して校外に出かけることができます。



10/22 生活科校外学習(1年)

10/1イオン見学(3年)

令和7年度 地域学校協働活動 活動中間報告

NO	新規・継続	実施予定月	具体的な活動内容	延べ人数
1	継続	通年	・5・6年生家庭科裁縫学習の支援	178
2	継続	通年	・畑での栽培活動(各学年)1年芋掘り・焼き芋	11
3	継続	通年	・読み聞かせ	10
4	継続	通年	・総合的な学習の時間 せせらぎでの活動3年2組 わさび栽培	3
5	継続	通年	・家庭科調理実習支援	88
6	継続	通年	・総合的な学習の時間・生活科支援(寺所地区社会福祉協議会サロン交流会等) ※学年の意向によります。2年よもぎ白玉団子づくり	15
7	継続	通年	・習字指導・支援	
8	継続	4月	・1年生給食支援	33
9	継続	4月～11月	・5年稲作体験(田植え・稲刈り・田んぼの世話)	25
10	継続	5月	・1年生清掃支援	30
11	継続	8月～10月	・クラブ活動講師(和太鼓、卓球、バドミントン)	35
12	継続	9月	・5年生キャンプの飯盒炊さんの練習・キャンプ用の薪割り ※学年の意向によります。	なし
13	継続	10月	・矢原堰の環境美化(クリーニング大作戦) ※3・4年の意向によります。	11
14	継続	10月	・1年生生活科校外学習付き添い	6
15	継続	11月	・特別支援学級陶芸体験 ※支援学級の意向によります。	なし
16	継続	11月	・福祉体験(車椅子・目隠し等) ※学年の意向によります。	
17	継続	11月	・味覚の授業 5年 来年度からボランティアに呼びかけ	21
18	継続	12月	・わら細工製作(正月飾り製作等)5年12月に実施予定	
19	継続	12月	・2年生生活科豆腐づくり 実施予定	
20	継続	12月	・2年町探検付き添い	
21	継続	12～2月	・UD体験 ※学年の意向によります。	
22	継続	2月	・防災学習の指導 ※学年の意向によります。	なし
23	継続	月	・3年社会見学付き添い、イオン見学 ※学年の意向によります。	6
24	新規	通年	・総合的な学習の時間支援(5年1組甜菜から砂糖プロジェクト)	5
25	新規	5～6月	・音楽会 パート練習補助	25
26	新規	8月～10月	クラブ活動参加(希望者)児童と一緒に活動を楽しむ	28
27	新規	通年	スクールサポーター企画 コギア栽培4年生と	8
28	新規	10月・11月	4年1組ふるさと学習 飯沼飛行士記念館訪問・謎解きウォーク	24
28	新規	通年	ステップ教室支援 囲碁の相手	2
30	新規	12月	防災食 オムライスづくりに挑戦 講座	
合計				564

豊科北小学校地域協働推進本部企画

防災クッキング

簡単オムライス

12.23 (火)

15:00～16:30

豊科北小学校
調理室



※駐車場は職員駐車場をお使いください。

体験型の
ワークショップ
無料

もしもの時に
役立つポリ
袋クッキング

避難所生活や
総合的な学習
の時間の教材
にも使えます

スクールサポーターの皆さん・先生方
皆様のご来場を心よりお待ちしております

電話：0263-72-2054

申し込みは電話かこちらのフォームから